

# Teikyo Utsunomiya Girls

TUG/関東自動車(株)/帝京宇都宮まちづくり研究会 共催企画  
環境定期券制度で行く路線バスの旅 in 宇都宮 part 2

3

2018

あなたの「自分流」

プロフェッショナルの卵たち

特集

「好き」を仕事にする

栃木ブレックスインタビュー

# Contents

特別特集

## 「好き」を仕事にする

- 栃木ブックスインタビュー

プロフェッショナルの卵たち  
女子中高生サイエンスキャンプ

関東自動車/帝京宇都宮まちづくり研究会  
共催企画

環境定期券制度で行く  
路線バスの旅 in 宇都宮 part2



あなたの「自分流」  
宇都宮キャンパス

フォーミュラプロジェクト *Fashionable Girl*

# プロフェッショナルの卵たち

2017年8月4日(土)、26日(土)に女子中高生向けサイエンスキャンプが開催されました。この企画は理工系学部の内容を女子中高生にも広く知ってもらい、将来の進路選択や仕事を考えてもらう試みです。今回も東京を始め様々な地域から参加して頂き、「研究者のタマゴ」として体験をしてもらいました。

女子企画によるサイエンスキャンプは、2016年から始まった企画で今回が2回目となります。従来のサイエンスキャンプとは違い、実際に大学で行なわれている研究や機器にじっくり触れてもらって研究の面白さや理系の進学に関して考えてもらう企画です。今年は、本学の宇都宮キャンパスと板橋キャンパスで行なわれました。

8月26日の土曜日、宇都宮キャンパスでは東京や埼玉、佐野など遠路からの参加も含む19名で始まりました。今年は3コース「脳を構成する細胞を見よう」・「酵母の成長を操る」・「簡単な原理で動くロボットを体験しよう」のうち1つを選択して、120分の実験体験をしました。「脳を構成する細胞を見よう」では、脳のしくみや役割の講義を受けて実際に研究で使用するマウスの脳の神経細胞やグリア細胞を染色したり、大型のレーザー顕微鏡や正立顕微鏡で観察を行ないました。「酵母の成長を操る」では、正確に遺伝が行なわれるメカニズムの講義を受けて温度によって酵母の分裂が変化する過程を観察しました。「簡単な原理で動くロボットを体験しよう」では、電気を使わない歩行ロボットの操作体験し、ロボットの部品作製で使用する3DプリンターやCAD (computer-aided design; コンピュータ支援設計) を用いた部品作製を行ないました。昼食はビュッフェ形式による食事会をした後、午後の第2部では現役女子大生による大学生活や将来の仕事、高校時代に勉強したこと、理系・文系の違いなどを教員・大学生・参加者を交えて対話を行ないました。

一方、板橋キャンパスでは本学薬学部の協力のもと、8月6日に行なわれました。こちらのサイエンスキャンプは神奈川、埼玉、茨城からの14名の参加者で開催されました。板橋キャンパスでは「家庭にあるサイエンス」ということで入浴剤を作製しました。入浴剤の仕組みを講師から聞いて、自分の好きな色や匂いを入浴剤を各自思い思いに作りしました。2部は宇都宮キャンパスと同様に女子大生による理系の進路選択の理由や現在の大学生活のお話を聞きました。参加者の皆さんは、まだ漠然と将来の仕事や進路の事を考えていましたが、将来に向けて今何を勉強すべきか、進路の選択は数多くあることを知る事が出来ました。一緒に参加した保護者の方からは、様々な経験が進路を決める上で重要であること、子どもの進路について親子でじっくり話してサポートを考えていきたいと感想が寄せられました。

女子企画は夏にサイエンスキャンプ、春に女性技術者を招いた講演会を開催して女子中高生の理系進路選択の裾野を広げる活動をしています。また、大学生向けに年数回のキャリアカフェを開催し、就職活動やキャリアプランを女性エンジニアや女性教員と考える機会を作っています。内閣府の調査によると平成29年度の女子の理工学の進学率(約15%~30%)は医学部、看護学部等と比べると低く、その問題として理科科目の意識の男女差や理工系の仕事の内容などを広く知ってもらう必要性があげられています。男女の隔たりや年齢を超えた企業や社会がこれからの時代には必要です。偏りがある分野を広く知ってもらい、女性の就業率を上げる事でその産業は飛躍的に伸びるというデータも出ています。今後は協力企業による企業見学や座談会なども含めた活動も計画しています。来年度の女子企画のサイエンスキャンプは8月4日(予定)です。イベント情報は大学HPにて随時アナウンス致します。ご興味ある方は奮ってご参加ください。



波江野学部長の挨拶で開会しました。東京や佐野からも参加してくれました。



ロボット操作体験中。機械の部品はコンピュータで設計するって意外だったと感想が聞かれました。



昨年度は学食でしたが今年はケータリングでビュッフェ形式のランチ



第2部の「理系を選択したら・・・」では大学生の話聞いて保護者も一緒に対話しました。

## 特集

# 「好き」を仕事にする

2016-17シーズンのB.LEAGUEを優勝した初代王者である栃木ブレックス。今回、練習の合間にお邪魔してバスケットボールを仕事にしたキッカケや働く事について聞いてみました！！

自分の好きなこと、やりたい事を見つけて仕事にすることはどんなに素晴らしいだろうか。しかし、ちょっと考えてみよう・・・  
実際に好きな事を「仕事」「働くこと」にした時にずっと楽しく出来るのだろうか？働くこと＝好きなことの難しさってなんだろうか。  
プロスポーツはプロフェッショナルという言葉が一番しっくりくる仕事である。  
今回は、2016-17シーズンB.LEAGUE優勝した初代王者の栃木ブレックスの選手・スタッフの皆さんに働くこと、仕事とは何かを聞いてみました。また、練習後の前村雄大選手、喜多川修平選手、山崎稜選手に高校時代や職業としてのバスケットについてお話を伺いました。(取材日時 平成29年7月24日)

### #3 前村 雄大 選手

はじめはPG(ポイントガード)の前村選手です。前村選手は教員資格を持っている頭脳派です。バスケットは前村選手が過ごした子供時代が影響しているようです。すごくキュートな笑顔で面白いお話を聞かせて頂き、気を使う優しいお人柄が伺えました。

#### - バスケットを始めたきっかけはなんですか？

7歳の時、小学校2年生です。家族がみんなバスケットをしていたのと、両親が体育教員をしていたので自然とスポーツをする環境にありました。

#### - いつ頃からプロになろうと思ったのでしょうか。

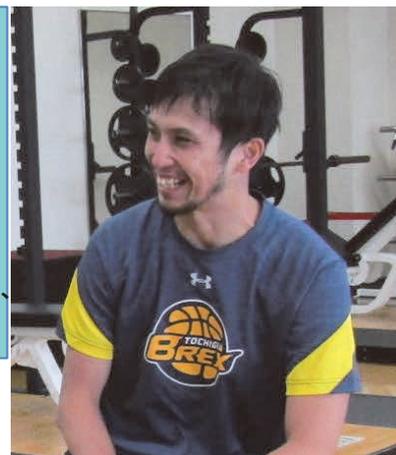
両親が体育の先生をしていたので自分も必然と教員を意識していた高校時代は体育教師を目指していました。大学も教職課程を専攻していました。中学・高校の体育の教員免許を持っています。大学(東海大学)が全国的に上位の成績を残しているチームでプロを目指す人が多かったと思います。そういう仲間と練習を積んでいくうちプロを意識し始め、企業チームからのスカウトがありました。その後熊本に移籍しプロになったのでバスケットが仕事になりました。企業に勤めながらバスケットをしていた時は事務職で、しっかり一般常識を身につける事が出来ました。辛かったのは残業ですね。

#### - 高校や学生時代のバスケットとプロリーグになってのバスケットの違いはありますか？

バスケットをする事で、お金を頂いて、それで生活していることです。バスケットが好きでやっているので働いているイメージはないのですが、家族を養っているのですその点が違うと思います。

### 前村雄大選手 プロフィール

東海大学卒業後、豊田通商、熊本ヴォルターズを経て2015年、リンク栃木ブレックスに移籍。  
ポジションはガード。176cm、70kg



- 自分が思っているイメージとプロの世界は違ったでしょうか。  
大体イメージ通りでした。当然敵しいだろうと思っていたのでその通りです。
- もし、バスケットをやっていなかったらなんの仕事についていたでしょうか。  
やはり、体育の先生か学校の先生ですかね。やってみたいと最近思う様になったのは幼稚園の先生です。プロになって幼稚園や小学校などに行く事も多くなっていいなあと思う様になりました。
- 高校時代に得意な科目、苦手な科目、大人になってやっておけば良かったと思う科目ありますか？  
得意科目は体育でした。苦手科目はその他全て・・・。英語は今思うともっとやっておけばよかったです。外国人選手との会話をする時が多かったのでそう思います。
- 理系というどのようなイメージがありますか？  
科学者、工場で働く人のイメージです。僕の妻は工業高等学校出身で理系です。ハンダ付けとかしていたので身近に感じますね(笑)。
- この冊子は高校生の進路選択のために色々な仕事や分野、大学生活のイメージを知ってもらいたいと思って作っています。進路に悩んでいる若者にメッセージをお願いします。  
自分の本当にやりたい事に向かって進むのが一番！がんばって探してください。

## #31 喜多川 修平 選手

今季、琉球ゴールデンキングスから移籍したフォワードの喜多川選手。すっごく大きいのに非常に穏やかで紳士的な落ち着いたしゃべり口が印象的でした。バスケットを始めたのは他の選手よりも遅くて、その前は野球少年だった様です。そして、長い社会人の経験が今のプロバスケット選手としての責任感の礎になっているとお話を聞いて感じました。

ー バスケットボールを始めたのはいつ頃からですか？

13歳の時、中学1年生です。それまでは野球をしていて野球選手になりたかったです。

ー プロになりたいと意識したのはいつですか？

大学(専修大学)4年生のときのインカレ(大学の全国大会)が終わったときですかね。すぐ負けてしまって納得のいく結果ではなかったんです。もっともっと上手くなって強くなりたいと思ったのがきっかけです。1ヶ月フリーターをして、その間に当時のトップリーグのトライアウトを受けてアイシン精機に就職しました。アイシンではバスケットを続けられた訳ですが、試作工場の課にいました。最初からバスケだけでなく、会社の仕事をキッチリしました。7年間会社員を勤めました。アイシンに勤めた経験から企業の厳しさを学んだし、今のプロにも生きています。

ー 今実際にバスケットを仕事にしていますが、自分が思っていたプロの世界のイメージと違いました？

自分が思っていた以上に厳しかったです。大学を卒業してすぐの自分の考えでは通用しないと思いました。他の選手の必死さが違いましたね。

ー 具体的にどんな所が学生時代とプロリーグでは違うんでしょう？

一つ一つのプレーの正確性です。それから体格。これはフィジカルに負けないという点です。後はバスケットでご飯を食べるという意識かな。

ー 仕事(バスケット)をしていて良かった事と辛かった事は？

良かったと思うのは優勝してシーズンを終える事が出来たとき。辛いと思うのは優勝する事が出来なかったとき。第三者的に優勝を見るのが辛いです。優勝するためにシーズン通してハードワークしてるし、どんなに大変でも優勝するためならと思えば乗り越えられるけど、それが達成出来ない辛い事です。

ー では、喜多川選手にとって働くとはなんですか？

今の仕事は自分の人生になくてはならないものだと思っています。バスケットを通じて色々なことを経験出来ています。

ー 逆にバスケットしていなかったどんな仕事をしていましたか？あるいはどんな仕事をしたかったですか？

バスケットをやる前は野球をしていたので野球選手になりたかったかな。スポーツ選手を目指していたでしょうね。

ー 高校時代に得意な科目や苦手な科目ありましたか？後今やっておけば良かったとか。

好きな科目は体育、国語でした。苦手科目は理数系でした。虫が大嫌いなので…。生物が嫌いでした(苦笑)。やっておけば良かったのは、教員免許を大学のうちに取得しておけば良かったと思います。

ー 進路に迷っている若者にアドバイスをお願いします。

進路選択は悩むものだし、どんどん悩んでいいと思う。色々な情報を集めて自分にとっての最良の選択をする。ただ、決めたからには絶対後悔しないこと。後悔しないためにもいっぱい悩んで良いと思います。選択肢がいっぱいあれば自分に合うものが何かを考えてみてください。

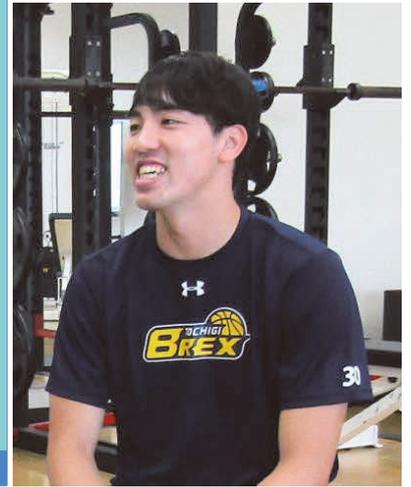
## 喜多川修平選手 プロフィール

専修大学卒業後、アイシンシーホース、琉球ゴールデンキングスに所属。2017年より栃木ブレックス所属。ポジションはガード/フォワード。185cm、83kg



## 山崎稜選手 プロフィール

昌平高校卒業後、アメリカサウスセントスクール、タコマコミュニティカレッジに留学。帰国後埼玉ブロンコス、バンビシャス奈良を経て2015年より富山グラウジーズ所属。2017年より栃木ブレックスへ。ポジションはシューティングガード。180cm、82kg



## #30 山崎 稜 選手

山崎選手は今年富山グラウジーズからブレックスに移籍したシューティングガードです。高校時代からアメリカにバスケ留学をした経験があるバスケ界のホープです。でも意外にも高校時代はまだ漠然とプロというイメージだったようです。緊張していたのか始めはポツリポツリとお話していましたが、最後の方は笑顔でたくさん話して下さいました。

ー 宜しくお願いします。まず、バスケットボールを始めたキッカケを教えてください。

7歳、小学2年生ですね。

ー プロになりたいと意識したのはいつですか？

僕は高校生の時、自分の進路を考えたことがキッカケです。正直、大学でバスケットをしているかどうかと考えていました。高校2年の時、留学のチャンスがありました。それで高校3年からバスケットでアメリカ留学をすることが出来ました。その時にプロに行こうというイメージがわきました。

ー プロになってみて高校時代とプロの違いはありましたか？また、プロの世界は自分の思っていたイメージと同じでしたか？

自分が思っていたイメージとプロのイメージは違いました。プロって華やかなイメージがあって観客が求めるプレーをしようと思っていたんです。でも、実際にはそういうプレーには基礎をしっかりと作る事が必要なんだと分かりました。だから、高校時代との違いですけど、体の強さ、これは自分に向き合って体を作る事、あとはバスケットの質、これは正確性です。また、考え方が大分変わりました。高校・学生時代の部活のときはやらされてる感だったのですが、プロは自分が勝つために能動的にいかなくてはならないところですね。

ー 仕事をしていて良かったこと、辛かったことかありますか？

負けが続いている時は辛いです。勝ったときや勝ってファンの皆さんと喜べる時はうれしいです。

ー 山崎選手にとってバスケットで働くこととはなんですか？

生きていくため、家族を養うためですかね。一人だったらアルバイトしながらでもバスケは出来ます。でも、今は家族が出来て家族のために頑張れるところが違います。

ー バスケットをしていなかったらどんな仕事をしていましたか？

体を動かす仕事をしたかったので消防士、もしくは海上保安官になってみたかったです。

ー 高校の時に好きな科目、苦手な科目はありましたか？

得意科目は国語、英語、体育で、苦手科目は数学、物理でした。もっと英語は勉強しておけば良かったとアメリカ留学のときに痛感しました。(行く前にはあまりなかった)

ー 進路選択に悩んでいる若者にメッセージを。

何をしたいか考えて導き出した答えが本当にやりたいかどうかをもう一度考えて自分が後悔しないことを選択するべきだと思います。自分は即決タイプだけど、後から後悔することもあるので、一度立ち止まって冷静に考える事も大事だと思います。



今回ブルックスの選手、スタッフの方に同様にアンケートをお願いしました。3選手以外にも皆さん真剣にお答えして頂きました。是非みなさんに読んでもらいたいののでここで紹介します！！

ー バasketボールを始めたのはいつ頃からですか？

- 15歳の時、中学3年。(竹内選手)
- 8歳の時、小学校3年生。(橋本選手)
- 初めて練習に行ったのは6歳の小学1年生。(生原選手)
- 9歳、小学校3年生(落合選手、チームマネージャー武田さん)
- 8歳です。小学3年生(田臥選手)
- 10歳のとき、小学4年生(遠藤選手)
- 小学5年生(トレーナー山口さん)

やはり小学生の時に皆さんバスケットに触れた人が多いようです。中学生で始めた人も何かしらのスポーツをしていますね。



ー プロになりたいと意識したのはいつですか？

- バスケットを始めた時からプロになりたいと思っていた。(生原選手)
- 25歳、リーグトライアウトのとき。大学卒業後はバスケットとは違う仕事をしていざしめ、バスケットで生活していきたいと思ったから。(落合選手)
- 8歳のときで、その時NBAを見ていたのがきっかけです。(田臥選手)
- 大学4年の時。もっと高いレベルを経験してみたいと思った。(遠藤選手)
- 高校3年生。卒業生が同じ仕事をしていました。(トレーナー山口さん)
- 大学2年の時。現役のプロのトップチームと試合をする機会があり、その時に自分もプロになりたいと思うようになった。(橋本選手)
- 大学1年。学生選抜に選ばれた時に周りの選手が皆プロを目指していたので、自分もその場所を意識する様になった。(竹内選手)
- 大学3年生時。大学2年の時に選手からマネージャーに転身し、大学日本一を目指すチームでのマネジメントを経験。マネージャーの先輩がプロを選んだこともあり、自分もプロのチームでマネージャーをやってみたく意識した。(チームマネージャー武田さん)

ー 高校や学生時代とプロの世界の違いは何でしょう。

- 学生時代は「部活」でプロは「仕事」なのでそこが大きな違いです。(田臥選手)
- 学生時代は親に面倒見てもらいながらの部活動。プロは活躍してお給料もらって家族を養う。責任が伴う。(竹内選手)
- 戦術はもちろん、フィジカルの強さやプロとしての自覚。(橋本選手)
- バスケ経験者以外の人も見に来ることが多い。(生原選手)
- バスケットボールに対してのモチベーションや向き合い方が違うと思います。(遠藤選手)
- 責任(トレーナー山口さん)
- 体の強さ、デフェンス力。(落合選手)
- マネージャーを「仕事」として給料をもらっていること。部活の役割、ポジションとしてマネージャーをやっていたが、今は職業としてマネージャーをしてそれで生活している。また全てに責任がともなう。(チームマネージャー武田さん)

ー 自分が思っていたプロのイメージとの違いは？

- 思っていた以上にレベルは高いし、厳しい世界ですが、それ以上にやり甲斐のある世界だと感じています。(田臥選手)
- プロの世界といっても環境はチームによって全く違うこと。(トレーナー山口さん)
- 想像通りでした。(落合選手)



- プロとしても自覚がやはり違うなと思った。(橋本選手)
- 自分が思っていたよりも注目度が高かった。(竹内選手)
- 思っていた以上の世界でした。やる事の質やレベルの高さもさることながら、選手のバスケットに対する情熱や姿勢、取り組み方などプロとしての生き方に日々刺激と影響を受けています。常に現状を超えていこうとする向上心は想像以上でした。(チームマネージャー武田さん。)

ー 仕事(バスケット)をしていて良かった事と辛かった事は？

- Bリーグで優勝出来た事。D-RISE時代の毎日は精神的にも肉体的にも辛かった。(遠藤選手)
- 僕たちの仕事はバスケットボールなので、試合に勝った時はこの仕事をしていて良かったと思います。逆に負けたときは辛いし、悔しく思います。(橋本選手)
- 友人や家族がこの仕事に就いた事を喜んでくれる。結果が出ない時は辛いと感じます。(生原選手)
- 良かったことはたくさんの人に出会えること。辛いことはありません。(田臥選手)
- 良かったのは優勝した時。辛かったのは自分が活躍できなくて決勝で負けた時。(竹内選手)
- 勝つ喜び・達成感。負け続ける辛さ(トレーナー山口さん)
- 良かったと思うのはたくさんの方から応援してもらえること。辛いことはありません。(落合選手)
- 良かったと思う瞬間は勝利した時(初代王者になった時は格別でした。)です。辛いと思う事はほとんどありません。(チームマネージャー武田さん)

「勝つ」という事にこだわるプロの方の意識の高さがあるんですね。そのための練習や安定したフィジカルを作ることが必要みたいです。



ー あなたにとって働くこととは何でしょう。

- 自立すること、人間として成長出来る機会だと思います。(田臥選手)
- 世間のニーズに応じて、お金や感謝の気持ちを得る。(竹内選手)
- 生活のために働く、自分のやりがいを見つける事。(橋本選手)
- 誰かのためになる事をしながらお金をもらうこと。(落合選手)
- 働く事は生きる事。ではないかと思っています。働く事を自らが望み輝かせる事が出来れば人生も素晴らしいものに出来るのではないのでしょうか？(チームマネージャー武田さん)
- 生きていくためにしなければならぬこと。(生原選手)
- 家族が何不自由なく暮らすためにしなくてはならぬこと。(遠藤選手)
- 生活するため。生きがい。(トレーナー山口さん)

ー もし、バスケットをしていなかったらどんな職業に就いていたでしょうか？または、どんな仕事をしたかったですか？

- 経営者(竹内選手)
- 工業高校だったので、工業系の会社に勤めていたと思う(橋本選手)
- 営業職(落合選手)
- 水泳選手か自衛隊。(遠藤選手)
- 生き物に関係する職に就いていたかも。幼少期は考古学者になるのが夢でしたし、高校進学・大学進学時も生物学を学べる学校の進学を考えていた。(チームマネージャー武田さん)
- 違う競技でプロスポーツ選手を目指していたのかなと思います。(田臥選手)
- スノーボード関係(トレーナー山口さん)
- 分かりません。ですが、学生時代はがむしゃらに勉強を頑張っていたのではないかと思います。(生原選手)

ー 高校時代に得意な科目や苦手な科目ありました？後今やっておけば良かったとか。

- 得意科目は体育、苦手科目は美術、英語はもっとやっておくべきだった。(田臥選手)
- 得意科目は数学、やっておけば良かった科目は経営学。(竹内選手)
- 地理は好きな科目でした。苦手科目は理系科目。英語はもっとやっておけば良かったと思います。(遠藤選手)
- 得意科目は体育、苦手科目は数学。必要と思ったのは英語(トレーナー山口さん)
- 得意科目は国語、苦手科目は数学。やっておけば良かったのは英語(落合選手)
- 得意科目は工業系の授業。苦手科目は英語。英語はやっておけば良かったと強く思います。(橋本選手)
- 地理は好きな科目でした。苦手科目は理系科目。英語はもっとやっておけば良かったと思います。(生原選手)

ー 進路に迷っている若者にアドバイスをお願いします。

- 自分が少しでも興味があること、気になる事があれば失敗をおそれずチャレンジしてみてください。一步踏み出す事でできるとなにか新しい発見があるはずです。(田臥選手)
- 自分は大学時代夢を追いかけている人はダサイと思っていました。今は夢や目標に向かって突っ走っている人をカッコいいと思います。今すぐに夢や目標を持つことは難しいと思いますが、夢や目標に近づけそう、見つけられそうと思える進路を探し出してください。応援してます。(遠藤選手)
- 人生は何度もやり直しがきくと思うので悩むことはいい事ですが、悩みすぎるのは良くないと思います。(竹内選手)
- 自分の目標をしっかりと定めてそれに見合った所をじっくり選んで下さい。目標を持つ事が大事だと思います。(橋本選手)
- 本当の自分のしたい事をする道に行く方が良いと思う。第三者の意見も大事だが自分のしたい事を優先すべき。(生原選手)
- 自分のやりたいことをして、後悔しないように。(落合選手)
- 好きな事が仕事になるのが一番です。(トレーナー山口さん)
- 悩むことは悪い事ではありません。悩み尽くして答えを出す事が大切です。自分の将来について様々な夢や希望を持っているはずですから悩むのも無理はありません。大切なのは選んだ道で後悔しない事だと思います。たくさん悩んで出した答えに・選んだ道に後悔をしない様に勤めてください。(チームマネジャー武田さん)

ー 最後に今シーズンの意気込みをひとこと。

- 優勝目指してチーム一丸となって頑張ります！(田臥選手)
- 栃木をもっと盛り上げられるように頑張りたい。(遠藤選手)
- 天皇杯とリーグの二冠達成が目標。(竹内選手)
- 怪我をしているので早く復帰出来るようにリハビリに励み、チームに貢献していきたいと思います。(橋本選手)
- 優勝(トレーナー山口さん)
- Bリーグ二連覇に向けてチームに貢献する。(生原選手)
- 2連覇をするためにチームに貢献していきたい。(落合選手)
- 連覇のために自分の出来る事を。(チームマネジャー武田さん)
- 注目される選手になります！！(山崎選手)
- 今シーズンの連覇の権利を持っているのはブレックスだけなので簡単な事ではないですけど、チーム一丸、ファン一丸で連覇(優勝！)したいです。(喜多川選手)
- チームに貢献出来るよう、必死で頑張ります!!(前村選手)

ブレックスの現在の首位はB1東地区の5位です。ここからが正念場です！  
ブレックスの皆さん、ファンと一丸となって頑張ってください！！

「働く」って意味を考えるのは実はとても難しい。普段そんな事を考えて働いている人はいないからだ。でも、働く動物は他にもいる。ヒト以外の働く動物で代表的なのはアリやミツバチだ。

では、ヒトの「働く」とミツバチの「働く」は何が違うのだろうか？実はミツバチなどには「真似る(まねる)」ということがない。匂いや蜜のありかを知るのは他のミツバチのフェロモンやダンスに付いて行くだけで真似ている訳ではない。ヒトは、親や大人から真似て覚えるという行動を取る。そして、「真似る」という行動は次世代に継承されることで「文化」というものを生み出す。そう、ミツバチやアリには「文化」がないのだ。そして、逆に真似る事を継承するからこそ「新しい発想」は生み出されるのだ。だから、ミツバチやアリにはヒトの様に新しい発想を生み出すという「知性」がない。社会の中で仲間と一緒に一つの目標を成し遂げる。先輩は後輩を指導し、後輩は先輩を真似て自分のやり方を見つけていく。何かを成し遂げた時、失敗した時に同じ感情を共感出来る。そして、それらを成し遂げた時、更に期待値を上げてそれを目標にする。それがヒトの働くということすなわち「仕事」だと思う。

ヒトの赤ちゃんは仕事が出来たのだろうか？無理だ。彼らはまず行動が不安定だ。そして、親がいないと生きていく事が出来ない。では、読者の中高生みんなはどうだろうか？体の発達的には成人に近いので働くという行動はとれるだろう。しかし、個々や集団の中で自分の感情をコントロールし、目的を達成し、対価(報酬)に対しての価値感を持ち、得られなかった時に新しい対価(新しい発想)を見つけ出すことが出来るだろうか(数多くの引き出しがあるかどうか)。「働く」という意味を知る事は、知性の成熟の証(あかし)かもしれないのだ。

大学や社会での多くの経験や時間が知性を成熟させ、働く意味を知るために必要なのだと思う。ブレックスの選手の皆さんのお話は、実はプロになるまでに社会の経験や海外での新しい世界での経験がプロ選手という厳しい世界にいることへの礎(いしづえ)になっているように感じた。そして、好きな事を仕事にしても、そこには家族やチーム、優勝という高い対価のためにとっても自分に厳しく、責任を持って臨んでいる。好きだからこそ、より自分に責任を持ち、厳しくしている様に感じた。

実はこう書いていてブレックスのチームはそのまんま先程の話に当てはまると思った。先輩を見て、後輩は刺激を受けて自分のスタイルを見つけ出し、優勝という目標を掲げチーム一丸で共感する。そして、その目標が達成された今、今度は、更に高い目標である連覇を掲げ、その目標に向かう。そこにはチームの共感も、ファンも含めた全体の共感が存在している。ブレックスの試合は、まさにヒトの働く意味・働くことを知る、社会を知る、とてもいい場所なのかもしれない。まだ、試合を見た事がない君は一度試合に行って彼等の仕事への気持ちを感じてみてはどうだろうか？きっと、興奮の中でそれぞれの仕事に真摯に向き合っている人々や同じ感情を共有出来る世界を知る事が出来るだろう。

実はプロスポーツの世界はヒトが作り出した「知性の証(あかし)」なのだ。

## 今後のホームゲーム

3月10日(土) vs	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ@ブレックスアリーナ宇都宮
3月11日(日) vs	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ@ブレックスアリーナ宇都宮
3月24日(土) vs	川崎ブレイブサンダース@県立北体育館
3月25日(日) vs	川崎ブレイブサンダース@県立北体育館
4月7日(土) vs	レバンガ北海道@ブレックスアリーナ宇都宮
4月8日(日) vs	レバンガ北海道@ブレックスアリーナ宇都宮
4月14日(土) vs	富山グラウジーズ@ブレックスアリーナ宇都宮
4月15日(日) vs	富山グラウジーズ@ブレックスアリーナ宇都宮
4月28日(土) vs	サンロッカーズ渋谷@ブレックスアリーナ宇都宮
4月29日(日) vs	サンロッカーズ渋谷@ブレックスアリーナ宇都宮
5月2日(水) vs	アルバルク東京@ブレックスアリーナ宇都宮

開始時間、チケット購入方法の詳細はHPをご確認下さい  
<https://www.tochigibrex.jp>

# 環境定期券制度で行く！ 路線バスの旅 in 鹿沼



## 環境定期券制度とは？

関東バスの定期券を持っていると、休日(土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始)に  
関東自動車の路線バス全区間を100円で利用できる制度です。

どこまで乗っても1人1回100円！定期券所持者と同伴した家族も対象です！

この制度を利用して、実際に学生2人でバスの小旅行に行ってきました。

今回は鹿沼方面へGO！お得な利用方法をご紹介します。



1人1回100円！



### ★鹿沼の予備知識★ 知っていましたか？

鹿沼といえば「鹿沼秋祭り」が有名！

毎年10月に開催されるこのお祭りは、「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」として、

**ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」**のひとつに登録されている！！

鹿沼市にある今宮神社の例大祭として、2日間に渡り、江戸時代の粋を受けついで見事な彫刻を配した屋台を引き回すお祭りです。



今回の参加者は地域経済学科4年生の熊谷翔、田中航の2人です。

卒業前の栃木廻り。この日は土曜日なので環境定期券制度が使える！

宇都宮駅から鹿沼へ向かいます。



宇都宮駅発



JR宇都宮駅西口 10番乗り場 10時20分発  
長坂経由・新鹿沼行のバスへ乗車  
鹿沼行は10～20分間隔でバスが出ているので便利です。  
乗るときは整理券を取ります。

50分程で到着 (久保町で下車)

降りるときに定期券を運転士に見せながら「環境定期券で」と言って、100円を払います。

### 屋台のまち中央公園

← 久保町でバスを降りてすぐのところに、屋台のまち中央公園があります。

歴史ある豪華絢爛な屋台が展示されています。すごい迫力です！  
施設の方から鹿沼秋祭りや屋台についての説明をしていただきました。  
ここ数年外国人観光客も急増中らしい、なるほど～



屋台のまち中央公園の周辺には、  
屋台展示収蔵庫もあります  
ユネスコ登録も納得 →



帝京宇都宮まちづくり研究会（学生サークル）は関東自動車㈱と連携し、モビリティマネジメントを推進してきました。過度な自動車依存状態から、環境や健康にも配慮した交通行動への自発的転換を促す取り組みのことをいいます。簡単に言えば、車以外にも公共交通や自転車、徒歩等をみんなでかしく利用しよう！ということです。多くの方が自発的にこうした交通行動へ転換することで、交通渋滞の解消や環境負荷の低減、健康向上など、たくさんのメリットが期待できます。これまで、関東自動車とまちづくり研究会の学生は、路線バス(帝京大学線)に関する意見交換や、公共交通の重要性をみんなで考えるワークショップを開催することで、交通の観点から宇都宮のまちづくりに関わっています。本紙もモビリティマネジメント活動の一環として、公共交通の活用法を発信するために作成しました。

### 鹿沼そば



屋台のまち中央公園のすぐ近くにある、そば店へ名物は「にらそば」！  
以外な組み合わせですが、シャキシャキのニラと蕎麦の相性は抜群！

### 根古屋路地



少し歩いて根古屋路地へ 月に1度、「ネコヤド商店街」という市が開かれる知る人ぞ知る注目スポット！  
小さな路地を進むとインスタ映えしそうなおしゃれカフェを発見！ひと休みします。珈琲も本格派

### 今宮神社



少し歩くと秋祭りの中心地となる、今宮神社へ芸術的な彫刻が素晴らしい！

(他にも見たいところはまだまだあるけど…)

15時4分 来たときと同じ久保町で乗車  
帰りも環境定期券制度を使います！

**宇都宮駅到着**

宇都宮駅に16時頃到着！  
おつかれさまでした～

### <今回の小旅行のバス料金>

利用区間 宇都宮駅西口⇔久保町 (往復)

通常 1人片道 720円 往復 1440円

⇒土日は環境定期券制度で 1人片道 100円 往復 200円

往復でなんと **1240円もお得に！！**

環境定期券制度を活用すれば色々な場所へ出かけられますね♪

環境定期券制度、みなさんは知っていましたか？自家用車は確かに便利ですが、バスで出かけることにもまた違った良さがあります。車窓からゆったり景色を眺めたり、友人と会話が弾んだり、運転の心配をしなくていいから時にはお酒を飲んで帰ることもできます。街なかで苦勞する駐車場探しもしなくて済みます。また、そもそも何故「環境」定期券制度と言うのでしょうか？これはマイカーの代わりにバスを利用することで、交通渋滞の解消や二酸化炭素の排出削減につなげることを目的としているからなのです。バスは環境にも人にも優しい優れた交通手段なのです。かしくバスを利用して、新たな旅へ出かけてみましょう！



# あなたの「自分流」

## ー学生フォーミュラプロジェクトー

帝京大学の教育理念は「自分流」。創立以来の建学精神であり、その意味は自ら考え、律し、行動することです。もう少し簡単にいうと、自分の興味やなすべきことを見つけ、そのための知識や技術を身につけて行動すること。そして、その先には社会や自分の生き方に自らが責任を持つということにつながっていきと考えています。帝京大学は、大学生活の中でこの「自分流」を見つけて、社会に飛び立っていきたくて欲しいと願っています。

今回は2017年9月に行なわれた全日本学生フォーミュラに参加した「帝京フォーミュラプロジェクト」(TFP)の皆さん取材しました。全日本学生フォーミュラは公益社団法人自動車技術会が主催し、学生自らがチームを組み約1年間でフォーミュラスタイルの小型レーシングカーを開発・製作・走行性能を競う大会です。今年帝京大学宇都宮キャンパスの学生フォーミュラはこの大会に初参加し、94チーム参加のうち73位という成績を収めました。今回の「あなたの自分流」はこの大会に参加した学生フォーミュラ取材しました。

全日本学生フォーミュラ大会は、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして、2003年から開催されている大会です。学生がチームを組んでマシンを構想・設計・製作し、加速・操縦性・耐久性などの走行性能に加え、車両コンセプト・設計・製造・コストやプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。この大会は日本の自動車・バイク産業を支える企業・団体が丸ごとになって応援していることも特徴です。全日本学生フォーミュラの趣旨は、学生がものづくりの本質やそのプロセスを学び、ものづくりの厳しさ・おもしろさ・喜びを実感することを目的としています。競技会では、走行性能だけでなく、車両のマーケティング、企画・設計・製作、コスト等のものづくりにおける総合力を競います。参加車両には様々な審査基準があります。学生が構想・設計・製作したもので、FormulaSAE®のルールに準拠して作られたものとなっています。安全面については厳格で緻密なルールにしていますが、学生たちの知識や独創性や構想力が大いに発揮できるように、安全要件を除いた設計上の制約は必要最小限にしています。参加資格は、大学院、大学、短大、高专、又は短大相当の専門学校の学生が対象です。

帝京フォーミュラプロジェクト (Teikyo Formula Project; TFP) は2015年に創部されたクラブです。今年創部3年目にして大会に初出場しました。車検をクリアして動的(走行)審査に進むことができ、初出場・初走行を達成しました。最終種目(20km周回)には惜しくも規定タイムに届かず出走は叶いませんでしたが、総合成績73位(全94チーム中)という結果で大会を終えることができました。TFP部長の佐々木啓太さんと部員の方に大会を終えてお話を伺いました。

### ー大会を終えてまずは感想をお願いします。

達成感がありました。ようやく走ったので結果を問わず走れたのがうれしかったです。

### ーTFPの部員構成や担当を教えてください。

現在は3年が4人、2年が3人、1年が4人です。4年生3人はサポートとして技術的アドバイスなどをしてもらいます。4つのグループに分かれ(シャーシ・パワートレイン・カウル・電装)それからマネジメント(スケジュールやスポンサー探し)に別れて進めていきます。地域経済学科や情報電子工学の他学科の学生も参加しています。情報の部員はHPの立ち上げスポンサー募集や進捗状況等をアップしてくれました。また全体の動きやマネジメントが大変だと思いました。

### ー3年目にして出走することになりましたが難しかった点は？

今年の初出場校は3校でした。去年は見学だけでしたが、ここまで出来ると思ってませんでした。難しかったのはモチベーションの維持とスケジュール管理です。

### ー帝京チームが今回こだわった点はどこですか？

私達の売りは高い内装率です。部品の一つ一つは手作りし、ボルト1本も自分達で作りました。ものづくりにこだわりを強く持ちました。結果として既製品と遜色がないくらいのもので仕上げました。車作りは難しいものづくりの集合体だと思います。

### ー来年に向けて思う事は。

改善点しかありません。8月に入った段階では無理だと思いました。実際にはフレームが付いた位で、車体の完成の遅さです。また意見の食い違いなどで修正があったりと調整が必要です。今年感じたのはピットには数人しか入れません。とても神聖で特別な場所でした。それは昨年は分かりませんでしたが、今年は何を実感することが出来ました。今年使った部品は再利用出来ません。エンジンなどを除いてはもう一度作ります。しかし、今年のモデルを修正し、次は全ての動的試験を完遂することが目標です。来年度の部長の藤内将景さんが引き継いでいきます。

颯爽と走る帝京大学のフォーミュラカー！！



日本工業大学中野先生撮影



出走前待機中(北海道大学小橋先生撮影)



チームメンバーのショット！



全参加車両の集合フォト。壮観！！



たくさんのスポンサーさんが材料提供やアドバイスをしてくれました。

女子部員・マネージャーさん募集中。車が好きな人は是非！！

# 帝京大学国際学生寮宇都宮完成！！

2018年2月宇都宮キャンパスの国際学生寮の竣工式が行なわれました。国際学生寮は収容人数200名で様々な海外からの留学生との交流や寝食を共にして国際的に活躍出来る人材育成を目指して建設されました。その寮の様子を今回見学してきましたので紹介致します。4人のシェアハウス型です。相部屋というよりもしっかりしたコンパートメントが4つある部屋です。女性限定のフロアもあり、新しい環境も安心して過ごせそうですね！



4階建ての建物です。最上階は女子学生フロア。



帝京大学宇都宮キャンパス  
オリジナルキャラクター  
うっつい



1階ラウンジはシックな印象です。



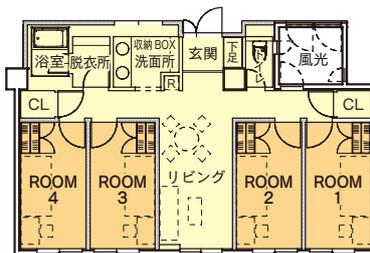
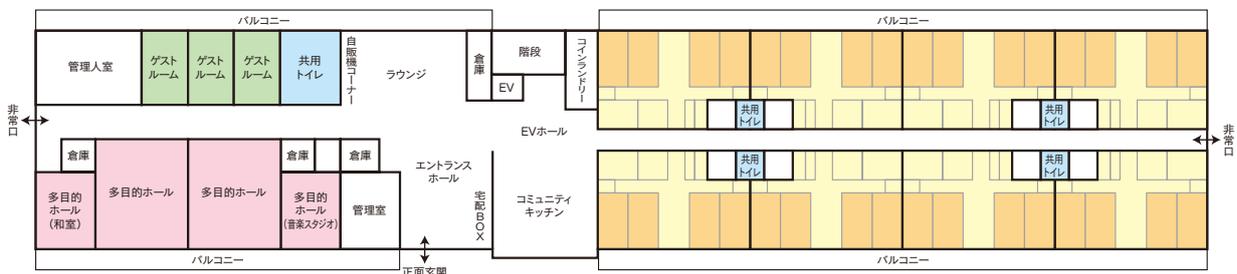
セミナーやパーティまで出来る多目的ホール



広いランドリールーム。



広いコミュニティキッチン各階にあります。



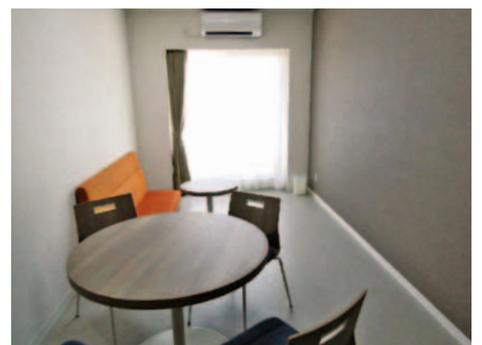
各コンパートメントの個室はベッドとデスクと収納があります。区切りはしっかりしてました。



洗面台とバス。



ここは各部屋にあるリビング。



# Teikyo Utsunomiya Boys

自分の未来を探そう 帝京大学



帝京大学学生フォーミュラプロジェクトチーム

